

KiC KITAKYUSHU INNOVATION CENTER

2月22日 締結式に関する資料

GZ Capital






0:はじめに(概観)

基本情報



| | |
|-------|-------------------------------|
| 施設名称 | 北九州イノベーションセンター(略称 KiC) |
| 運営会社 | GZキャピタル株式会社 |
| 所在地 | 北九州市八幡西区美言野町16番地 |
| 面積 | 敷地面積:約 69,600㎡、延床面積:約 52,300㎡ |
| コンセプト | KITAKYUSHU = INNOVATION |
| 現況 | 2023年11月に第一期開業 |

プロジェクト概観

| | | |
|----------------------------|---|---|
| 関係機関 | <ul style="list-style-type: none">内閣府の認定を受けた国家戦略特区施設が入居。各種行政機関・地方自治体と連携(右は関係機関の一例) |  |
| 連携施設・エリア | <ul style="list-style-type: none">小倉駅前エリア :COMPASS小倉やジェットロ北九州等と連携ひびきのエリア :北九州学術研究都市(KSRP)等と連携東田エリア :新たに始動した東田・未来都市プロジェクトと連携貿易エリア :主な貿易拠点である北九州空港・北九州湾と連携 | |
| 国家戦略特区 認定メニュー (予定含む) | <ul style="list-style-type: none">開業ワンストップセンターテレワーク推進センター人材流動化支援施設今後さらなる特区活用を目指す方針 |  |
| プロジェクト 推進体制 | <ul style="list-style-type: none">運営会社であるGZキャピタル社は、事業企画・事業推進上のパートナーとしてTOPPAN社、フォーバル社、CAセガ社等が参画 |  |

1:コンセプト紹介

KITAKYUSHU = INNOVATION

北九州イノベーションセンターは、「KITAKYUSHU=INNOVATION」をコンセプトに掲げる産学官連携施設です。内閣総理大臣から国家戦略特区の認定を受けた施設が設置されており、老若男女問わず全世代の新たな挑戦を支援します。そこで生まれる革新的な発想や技術を通じて、社会に大きな変化をもたらすイノベーションハブを目指します。「日本一起業家に優しいまち」を目指す北九州市の新たなランドマークとして、誰もがビジネスに挑戦できる社会スキームを構築します。また、「新たな時代のイノベーションセンター」をキャッチフレーズに、ビジネスユーザーのみならず、多くの一般ユーザーが訪れる複合施設を目指します。

「工業都市」北九州の歴史は、20世紀(1901年)と共に幕を開けました。現在の北九州市八幡東区に、官営の八幡製鐵所が開設され、近くで採掘される石炭と、中国からの鉄鉱石の輸入によって製鉄業が盛んになり、次々と製鉄所や化学工場が増えていった背景が北九州工業地帯にはあります。そこから120年以上の時が経過した現在、北九州は深刻な公害を克服した技術と経験を生かし「環境都市」へと発展しました。産学官連携施設である北九州イノベーションセンターでは、長きに渡り力強く北九州をリードしてきた先人のDNAを受け継ぎ、イノベーションを通じて、さらなる北九州の発展を目指します。

2:世代別「7つのミッション」

老若男女問わず、全世帯に対する「SDGs.4:質の高い教育をみんなに」を実現します。

子供

デジタル教育、ファイナンス教育など次世代教育を通じた成長支援。自宅でも学校でもないサードプレイス(第三の場)としての不登校、引きこもり支援。

高齢者

社会の急速なデジタル化に伴うデジタルデバインド(情報格差)解消支援。アクティブシニアに対する健康支援、社会との繋がりを通じた仕事や趣味の発掘。

学生

探究学習などを通じた思考力や判断力、表現力などの成長機会。地域コミュニティとの交流および地域社会に対する課題解決。アントレプレナー教育による社会起業家創出。

障がい者

就労継続支援、就労移行支援などを通じた就労機会の創出およびマッチング支援、ダイバーシティの推進。デジタル教育における選択肢の拡大。

女性

テレワーク環境、ITリテラシー教育などによる女性の活躍推進や両立支援。DX推進を通じた兼業・副業やフリーランスなど、新たなワークスタイルの確立。

生活困窮者

フードバンク活動などを通じて、誰一人取り残さない社会の実現を目指す環境構築。支援団体や自治体との架け橋となる相談窓口の設置。

社会人

リスキリングおよびリカレント教育によるスキル習得の文化定着。人材流動化による産業の発展、雇用市場の活性化を目的とした転職支援。起業支援におけるスタートアップ企業創出。

3:これまでの活動報告(一部抜粋)

主なプレスリリース



- 2日間の“オープニング感謝祭”を開催し、合計で2,000名を超える方々がご来場
- 「食べて、遊んで、学べる」をコンセプトとして、1dayパスの特別価格での販売や、各種コンテンツ体験、イベント等を実施



- 北九州イノベーションセンターを活用したビジネスユーザー向けプランの提供を開始
- 開業から2ヶ月で既に会員数450社を突破しており、今後の目標としては今年度中に市内外800社の会員登録を目指す



- プログラミング体験会の参加者が、開業から僅か**2カ月間で1,000名を突破**
- 子供から大人まで幅広い層の団体利用者が施設に訪れている

主なメディア掲載



- FBS福岡放送 (23年11月10日)
- 放送翌日よりオープンする“デジタルとスポーツ融合の新施設”を、アナウンサーが実際に体験



- TNCテレビ西日本 (23年11月1日)
- 九州発の注目の新スポットで“楽しく遊んで運動”できることを生中継



- KBC九州朝日放送 (24年1月10日)
- eスポーツやVR、プログラミング体験など、最新のデジタル体験を実際に行う姿が紹介

4:事業内容について(24年2月19日現在)

開業済(開業間近)の主な事業内容



北九州市国家戦略特区
FUTURE CITY KITAKYUSHU

(国家戦略特区メニュー)

国家戦略特区特例3つのセンター

- 国家戦略特区特例の認定を受けた「テレワーク推進センター」、「人材マッチング支援センター(人材流動化支援)」の設置(北九州市より窓口業務受託)
- 「開業ワンストップセンター」のオンライン相談窓口の設置



(アミューズメントエリア)

JOYPOLIS SPORTS 北九州イノベーションセンター店

- 「スポーツ」をテーマとした30以上のスポーツ、アクティビティ、ゲーム、エンターテインメントが楽しめるスポーツ系エンターテインメント施設「JOYPOLIS SPORTS」を展開



(イノベーションエリア)

REDEE 北九州イノベーションセンター店

- サードプレイスとして、老若男女問わず、すべての方々に学ぶ機会と創造する手段を提供する”日本最大級のデジタル複合施設「REDEE」”を展開



(R&Dセンターエリア)

サードオフィス 北九州イノベーションセンター店

- 実証実験と市場調査ができる環境を兼ね備えたR&Dセンターとして、屋内外2,000㎡超の広大な実証実験フィールドを完備
- オフィス利用のみならず、交流会やセミナーの定期開催により、ビジネスマッチングの機会も創出

5:発足プロジェクトについて

KiCでは関係機関との連携による **常に新しいプロジェクト** が発足されます。

企業のためのeスポーツ協議会「EBC」を発足

EBC(E-Sports Business Conference)は、eスポーツを活用した企業同士の交流会(ビジネスマッチングなど)やゲーム初心者の方でも楽しく学べるセミナー・勉強会などを通じて、「eスポーツ×ビジネス」の可能性を追求します。



全国的にも珍しい「幼児向けデジタルスクール」を開講

子どもたちに大人気のレゴブロック幼児向け製品「レゴデュプロ」を使用した40分間(10分間「まなびのじかん」、30分間「くみたてのじかん」)のデジタルスクールを実施します。



大人気ゲーム「フォートナイト」を活用したメタバース開発

月間アクティブプレイヤー数が常に2億2千万人を超える「フォートナイト」の中で、クリエイティブツール「UEFN」を活用したメタバース開発を行います。



コーディネーショントレーニングで子供たちの体づくりを支援

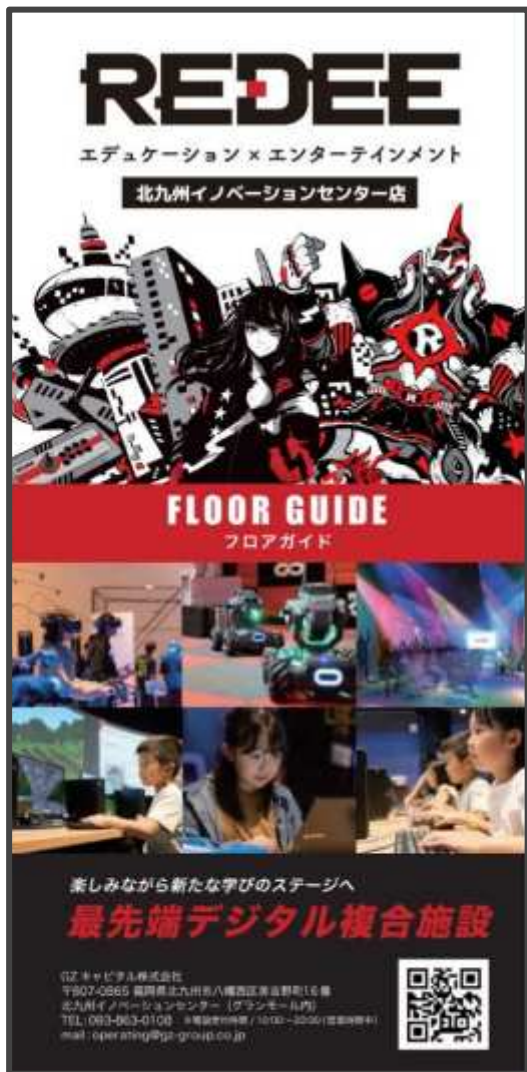
“みんなのスポーツアミューズメント”JOYPOLIS SPORTSを舞台にスポーツスクールを開講します。地域のスポーツチームとの連携を通じて、子供たちの健康な体づくりをサポートします。



6: 区画別事業概要(変更の可能性あり)



7:「イノベーションエリア」のご紹介




REDEE
エデュケーション × エンターテインメント
北九州イノベーションセンター店

FLOOR GUIDE
フロアガイド

楽しみながら新たな学びのステージへ
最先端デジタル複合施設

02 キックビル株式会社
〒807-0865 福岡県北九州市八幡西区赤坂1-1-6 番
北九州イノベーションセンター（グランモール内）
TEL.093-863-0108 ※電話受付時間 / 10:00 - 20:00（営業時間外）
mail: operating@pqi-group.co.jp




REDEE
エデュケーション × エンターテインメント
北九州イノベーションセンター店

フリーゲーム
eスポーツを気軽に体験！

REDEE カフェ
カフェでゆっくり休憩できます。
軽食やドリンクがオーダーいただけます。
※ FreeWi 完備

オフィスエリア
企業ブースとしての活用。
研究開発や市場調査の場としての
サードオフィス。

多目的スタジアム
eスポーツ大会からセミナー・イベントまで活用方法は様々。収容人数200名の
スタジアムを完備しています。毎週期間には事前予約が必要となります。

プログラミング体験エリア
スクラッチやマイクラフトを使用して、プログラミングの基礎知識を
学ぶことができます。無料体験会やプログラミングスクールを実施して
います。団体観覧は事前予約制

eスポーツ体験
最新のゲーミングPCで、有線LANのeスポーツ
を体験。オンラインで世界と繋がります。
※購入アカウント設定が必要となります。必ず事前
の予約の受付は事前にご確認ください。

eモータースポーツ体験
ドライビングシミュレーターで本格的な
ドライビング体験ができます。
耳動詞わザリアルドライビングを楽しむ
ことができます。

没入型 VR 体験
KAT WALK を用いた VR 体験。VR を活用
した没入体験など、最新のテクノロジーが
学びにつながります。
※予約は必須となります。

Virtual eサイクル体験
室内に立ながら世界の風景を巡ることが
でき、新鮮な気分を味わうことができます。
体力強化と健康維持も！

陸上・空型ドローン体験
あらゆる産業・事業で活躍が期待されている
ドローン。タブレットで自由に操縦
してみましょう。

クリエイティブ体験
ペンタパッドデジタル色紙りと共創。
自由な発想でクリエイティブな発想を
することができます。

Information
-REDEE の利用方法-

会員制 **プログラミングスクール**
遠隔地のプログラミングスクール。チーム制作を通して
プロが中心の指導も受けられます。
月額 6,000 円（1 コース） / 月額 9,500 円（2 コース）
※詳細は公式サイトもしくはお問い合わせください。

会員制 **放課後 REDEE**
学生の方限定の会員制。
放課後の時間を自由に REDEE で過ごすことができます。
月額 3,000 円（REDEE 室内のコンテンツ利用可能）
※詳細は公式サイトもしくはお問い合わせください。

誰でもOK **お試し REDEE**
REDEE 期間にあるデジタルコンテンツを体験できます。
イベントは 90 分～2 時間程度です。
1 回 500 円（30 分利用可能）
※詳細は公式サイトもしくはお問い合わせください。

誰でもOK **REDEE カフェ**
ゆっくりとしたスペースでの自由にお過ごしください。
軽食やドリンクもご用意しております。
● FreeWi 完備 ● 充電可能

※詳細は公式サイトもしくは窓口までお問い合わせください。

8:「アミューズメントエリア」のご紹介

JOYPOLIS SPORTS

九州唯一のスポーツミュージアム

北九州イノベーションセンター店

FLOOR GUIDE
フロアガイド

スポーツ・ゲームの新感覚
エンターテインメント施設

Follow me!!

- キッズエリア
- ディスクゴルフ
- 跳び箱
- フリーゲーム
- スカッシュ
- ストラック9
- クロスボウ
- アーチェリー
- にんげんタワーバトル
- ダーツ
- ビリヤード
- カラオケ
- ボルダリング
- トランポリン
- インラインスケート
- ローラースケート
- スケートボード
- クネクネボード
- コミック
- フィットネス
- 身体・体力測定
- ラダーボール
- モルック
- ディディム
- スキルトイ
- 卓球
- バスケットボール
- バレーボール
- バドミントン
- バブルサッカー
- ヴァロジャンプ

**みんなのスポーツミュージアム
みんなでワイワイ盛り上がる!!**

JOYPOLIS SPORTSは、遊楽型・楽しい遊・健康増進型。全ての人が楽しくスポーツに挑戦できることがテーマです。みんなが知っている人で、みんな一緒にスポーツミュージアム（文化のスポーツではない遊び場）を創ることをコンセプトに運営中です。

① インフォメーション/チケットカウンター

② 男子トイレ

③ 女子トイレ

④ 多目的トイレ

⑤ コインロッカー

⑥ 自動販売機

⑦ シューズレンタル

※コンテナは予告なく変更となる場合がございます。

9:「R&Dセンターエリア」のご紹介



3 office rd

北九州イノベーションセンター店

屋内外2,000㎡超えのフィールド型オフィス

FLOOR GUIDE

フロアガイド



最先端技術などを駆使した新たな分野への挑戦を目指す企業を支援するためのフィールド型オフィス

北九州イノベーションセンター店
〒807-0202 福岡県北九州市八幡区東区東町110番
北九州イノベーションセンター（R&Dセンター）
TEL: 093-862-0100 ※緊急受付時間 10:00～20:00（営業時間中）
mail: operating@ipc-group.co.jp



| 第一期 エリア紹介 | 第二期 エリア紹介 | 倉庫 / イベントエリア紹介 |
|---|---|--|
| <div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; text-align: center;">オフィススペース</div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>A・B・C 区画 ・10㎡ (3部屋)</p> <p>D・E・F 区画 ・17㎡ (3部屋)</p> <p>G 区画 ・23㎡ (1部屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●WiFi完備 ●電源コンセント有り ●別途ネットワーク専用設備可 ●カフェテリア併設 ●駐車場完備 <p>※オフィス利用開始/終了時間要相談</p> <p>オフィスエリア利用者が仕事に没頭できる環境を提供します。オフィス利用のみならず、交流会やセミナー、勉強会を定期的に開催することも、企業間同士の情報交換、懇話、紹介の場を通じて、ビジネスマッチングの機会を創出します。</p> </div> <div style="margin-top: 10px;">   </div> | <div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; text-align: center;">屋内オフィス 約486㎡ 天井高4.5M</div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>H 区画 ・83.87㎡</p> <p>I 区画 ・128.29㎡</p> <p>J・K・L 区画 ・42.76㎡</p> <p>M 区画 ・87.52㎡</p> <ul style="list-style-type: none"> ●WiFi完備 ●電源コンセント有り ●会議テーブル・椅子完備 ●駐車場完備 <p>※オフィス利用開始/終了時間要相談/別途要相談可</p> <p>第一期オフィス区画に続いて、第二期オフィス区画が誕生します。</p> <p>※2024年3月現在/2024年4月1日現在/要相談</p> </div> <div style="margin-top: 10px;">   </div> | <div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; text-align: center;">倉庫スペース / トラックヤード</div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>倉庫区画</p> <ul style="list-style-type: none"> ●FREE設計占有区画は、ご希望サイズで設定が可能 ●荷重エリアは30t大型トラック対応可 <p>※倉庫利用時間要相談</p> <p>多用途に活用いただける屋内型倉庫が豊富な特徴に注目。福岡県はもとより、九州エリアへの物流の拠り所としても活用が可能です。高床対応として事前在庫の一時保管、資材・素材・完成品の保管など、小物から大型商品まで多用途に活用いただけます。大型シャッターゲートも備えており、入出庫もスムーズに行えます。</p> <p>オフィスエリア利用者様におきましては、トラックヤードとしてもご利用いただけます。</p> </div> <div style="margin-top: 10px;">   </div> |
| <div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; text-align: center;">コワーキングスペース</div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>月額4,980円</p> <ul style="list-style-type: none"> ●WiFi完備 ●電源コンセント有り ●カフェテリア併設 ●駐車場完備 <p>※利用時間/要相談/要予約</p> <p>オフィス外での勤務が求められる社員をはじめ、個人事業主やスタートアップの起業家、フレックスマンなど、働くすべての方が利用できるコワーキングスペース。</p> <p>約460坪の広さを誇る「KiC 北九州イノベーションセンター」の一画エリアをコワーキングスペースとして提供し、有資格女性向け世代別の新たな挑戦を支援します。</p> </div> <div style="margin-top: 10px;">  </div> | <div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; text-align: center;">屋外フィールド 約1300㎡ 天井高5M</div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>幅幅・奥行き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横幅長さ 54m ・奥行き長さ 27m <ul style="list-style-type: none"> ●水道給水 2ヶ所 ●電源コンセント 2ヶ所 ●外周全面防犯ネット有り ●天井照明有り <p>※要相談/要予約/要申請</p> <p>他に無い屋外型フィールド。思いネットも完備していますので、ドローンなど飛行型の実証実験なども可能です。</p> <p>産学官連携拠点として、産業戦略院を活用したIoT・AI・AI技術などの社会実用を支援します。</p> </div> <div style="margin-top: 10px;">  </div> | <div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; text-align: center;">イベントエリア</div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>多目的スタジアム</p> <ul style="list-style-type: none"> ●300～250席 ●音響・照明・音響設備有り ●オペレーター（技術者）派遣可能 <p>※オフィス利用開始/終了時間要相談/別途要相談可</p> <p>幅5.2m 高さ2.8mの大型LEDビジョンを備えているスタジアム。各種セミナー、カンファレンス、記者発表会などの利用をはじめ、高品質インターネット回線の利用が可能ですので、配信イベントなどの幅広いシーンでご利用いただけます。</p> </div> <div style="margin-top: 10px;">   </div> |

KITAKYUSHU INNOVATION CENTER

10:元商業エリアの活用方法について

北九州オンリーワン企業に認定される「マツシマメジャテック」は、「北九州イノベーションセンター」を活用した実証実験を行いました。

R&D分野における実証実験および市場調査の支援に力を入れる北九州イノベーションセンターは、未開発エリアの一部を株式会社マツシマメジャテックの実証実験の場として提供しました。

GZキャピタル株式会社 2023年12月28日 10時00分



この度「北九州イノベーションセンター」を通じて、老若男女問わず全世代の新たな挑戦を支援するGZキャピタル株式会社（本社：福岡県北九州市、代表取締役社長：日渡 二郎）は、パルスレーダー式マイクロ波レベル計を国内で初めて国産化に成功した株式会社マツシマメジャテック（本社：福岡県北九州市、代表取締役社長：池田 善俊、以下「マツシマメジャテック」）が、レーダー式ミリ波レベル計の性能向上に伴い、最大120m先のターゲットを測定した際の反射強度や基本性能の評価・検証を目的として実証実験を北九州イノベーションセンターで実施したことをお知らせします。



・株式会社マツシマメジャテックについて

マツシマメジャテックは、北九州市のオンリーワン企業創出事業において、第1回目の「北九州オンリーワン企業」として認定されました。この認定内容は、北九州市のものづくり企業の技術力を広くPRすることが目的で、「オンリーワン」の定義として世界規模あるいは国内市場において高いシェアを持つ製品を製造している。もしくは、ニッチ分野に特化し、他者に真似できない独創的かつ高度な技術・サービスを提供している。このいずれかの要素が応募の基準となっています。

▶パルスレーダー式マイクロ波レベル計を国内で初めて国産化に成功した株式会社マツシマメジャテック(市内企業)の実証実験を行いました。

産学官連携による次世代技術の実証実装拠点を目指します！



全国でも希少性の高い商業施設を活用した実証実装の場を活用して、産学官連携によるロボット・IoT・AI技術などの具体的な社会実装をサポートします。



市内外スタートアップ企業及び各ステークホルダーを誘致し、新技術の研究開発の場として活動を支援します。また「工業の街」としての強みを活かし、生産体制に伴う市内中小企業とのマッチング、国家戦略特区(人材流動化支援施設など)を活用した人材支援など、中長期的な伴走支援の実現を目指します。



ロボット大会の誘致及び独自大会の開催など、多くの方々に最先端技術に触れていただく機会を創出します。また、若者に対する職業体験を通じたデジタル教育を通じて次世代のイノベーター育成を目指します。

経産省の発表によると2030年にIT人材が79万人不足するとされています。本プロジェクトはこれらの日本が抱える課題解決にも貢献します。